2025年８月14日

各　　位

会　社　名　株式会社エル・ティー・エス
代表者名　代表取締役社長執行役員　樺島　弘明
（コード番号：6560　東証プライム）
問い合わせ先　取締役副社長執行役員　李　成一
TEL. 03-6897-6140

特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年12月期第２四半期連結会計期間において特別損失を計上するとともに、2025年12月期の通期連結業績予想の修正を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．特別損失の計上について

当社は、当第２四半期連結会計期間において、請負契約に基づくシステム開発案件でプロジェクト進行上の課題（品質・納期）が発生したことを受け、課題解決に向けて追加工数の投入を行う等、契約義務の履行に向けて対応を行ってまいりましたが、契約内容の変更を含めた協議を進めた結果、収束に向けた対応費用が追加で発生する可能性が高い状況にあると判断いたしました。

上記のことから、将来の契約履行に伴い発生する可能性のある損失に備えるため、2025年12月期第２四半期において、特別損失として契約損失引当金繰入額188百万円を計上いたしました。

２．通期連結業績予想の修正について

（１）　2025年12月期連結業績予想値の修正（2025年１月１日～2025年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	18,280	1,400	1,350	900	197.08
今回修正予想（Ｂ）	18,280	1,180	1,230	650	140.30
増減額（Ｂ－Ａ）	0	△220	△120	△250	
増減率（％）	0.0	△15.7	△8.9	△27.8	
(参考)前期連結実績2024年12月期通期	16,592	1,107	1,069	973	216.44

（２）　修正の理由

プロフェッショナルサービス事業においては、直近の売上高は堅調に推移しているものの、「１．特別損失の計上について」に記載の通り、一部案件においてプロジェクト進行上の課題が発生しました。その課題解決に向け、多数の社員及び外注先を追加でアサインする等、契約義務の履行に向けて対応を進めた結果、当該案件の原価が大幅に増加しました。一方、全体としての事業環境は引き続き良好であり、今後も業績は堅調に推移する見込みであること等を踏まえ、売上高は400百万円上方修正し、営業利益は105百万円下方修正いたしました。

プラットフォーム事業においては、「プロフェッショナルハブ」による稼働人員数が伸び悩み、収益性が低下している直近の業績動向を踏まえ、売上高を 400 百万円、営業利益を 115 百万円、それぞれ下方修正いたしました。

経常利益については、上記営業利益の差異要因に加え、持分法投資損益が期初想定を上回って推移していること等を踏まえて修正いたしました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、上記営業利益及び経常利益の差異要因に加え、「１．特別損失の計上について」に記載の通り、特別損失として契約損失引当金繰入額を計上したこと等を踏まえて修正いたしました。

３．配当予想について

2025 年 12 月期の期末配当金につきましては、中長期的な連結配当性向の目安を 20%とし、35.00 円を配当予想としております。特別損失の計上等により親会社株主に帰属する当期純利益は減少いたしますが、これはあくまで一過性の損失が発生したことによるものであり、全体としての事業進捗は良好であることも踏まえ、配当予想は当初予想を維持し、変更はございません。

※ 上記の予想数値は、現時点において、当社が入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき算定したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以　上